

地方公営企業法施行令（昭和27年政令第403号）第21条の13第1項第3号の規定による随意契約を締結しようとしているので、奈良県契約規則（昭和39年5月奈良県規則第14号）第16条の2第2項の規定により、次のとおり公表します。

令和8年4月24日

1 契約の名称及び数量

宇陀川浄化センター場内植栽地管理委託

（詳細は5に記載の場所で閲覧に供します。）

2 契約相手方の選考基準

地方公営企業法施行令第21条の13第1項第3号に規定するシルバー人材センター連合
またはシルバー人材センター

3 契約相手方の決定方法

（1） 上記2の基準に該当する者で期限までに有効な見積書を提出した者のうち、予定価格の範囲内の価格で最低価格を提出した者を契約の相手方とします。

（2） 最低価格となる額を2人以上が提出した場合、くじにより契約の相手方を決定します。

（3） 予定価格の範囲内の価格を提出した者がいない場合には、入札執行の例により相手方を決定します。

（4） （3）によっても決定しない場合は、不調とします。

4 見積書の提出期限及び提出先

（1） 提出先 奈良県流域下水道センター 総務課 総務経営係

（2） 提出期限 令和8年5月13日（水） 午後3時00分

（3） その他

① 見積書には上記2の基準に該当する者であることを明らかにする書類を添付してください。

② 次の場合には当該見積書が無効となりますのでご注意ください。

ア. 上記2に該当しない者が提出した見積書

イ. 記名押印を欠く見積書

ウ. 重要な文字の誤脱等により必要な事項が確認できない見積書

エ. 価格を加除訂正した見積書

オ. 開封に際して、公正な開封の執行を害する行為があったと認められる場合。

5 契約事務を担当する所属

所属名 奈良県流域下水道センター 総務課 総務経営係

住 所：大和郡山市額田部南町160番地

TEL：0743-56-2830

FAX：0743-56-4398

6 契約の解除等について

(1) 決定後、契約締結までの間に、決定者について次のいずれかに該当する事由があると認められたときは、契約を締結しないものとします。

① 決定者の役員等(法人にあっては役員(非常勤の者を含みます。)、支配人及び支店又は営業所(常時契約に関する業務を行う事務所をいいます。以下同じ。))の代表者を、個人にあってはその者、支配人及び支店又は営業所の代表者をいいます。)が暴力団員(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号。以下「法」といいます。)第2条第6号に規定する暴力団員をいいます。以下同じ。)であるとき。

② 暴力団(法第2条第2号に規定する暴力団をいいます。以下同じ。)又は暴力団員が経営に実質的に関与しているとき。

③ 決定者の役員等が、その属する法人、自己若しくは第三者の不正な利益を図る目的で、又は第三者に損害を与える目的で、暴力団又は暴力団員を利用しているとき。

④ 決定者の役員等が、暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等直接的若しくは積極的に暴力団の維持及び運営に協力し、又は関与しているとき。

⑤ ③及び④に掲げる場合のほか、決定者の役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているとき

⑥ この契約にかかる下請契約又は資材及び原材料の購入契約等の契約(以下「下請約等」といいます。)に当たって、その相手方が①から⑤までのいずれかに該当することを知りながら、当該者と契約を締結したとき。

⑦ この契約に係る下請契約等に当たって、①から⑤までのいずれかに該当する者をその相手方としていた場合(⑥に該当する場合を除きます。)において、本県が当該下請契約等の解除を求めたにもかかわらず、それに従わなかったとき。

(2) 契約締結後、契約者について(1)の①から⑦までのいずれかに該当する事由があると認められるとき又はこの契約の履行に当たって、暴力団又は暴力団員から不当に介入を受けたにもかかわらず、遅滞なくその旨を本県に報告せず、若しくは警察に届け出なかったと認められるときは、契約を解除することがあります。この場合は、契約者は、損害賠償金を納付しなければなりません。

なお、(1)の①、③、④及び⑤中「決定者」とあるのは、「契約者」と読み替えるものとします。

宇陀川浄化センター場内植栽地管理委託仕様書

第1章 一般事項

1. 委託名称

本委託の名称は、宇陀川浄化センター場内植栽地管理委託とする。

2. 施工場所

奈良県宇陀市榛原福地28-1 宇陀川浄化センター地内

3. 施工期間

令和8年5月15日～令和8年12月18日

第2章 委託内容

1. 概要

本委託は、場内の草刈及び低木剪定行う。

2. 施工内容は、下記のとおりとする。

施工箇所は、図面のとおりとする

- | | |
|---------|---------------------|
| 1) 剪定作業 | 年1回 |
| 2) 草刈作業 | 年3回（2回目は年1回施工箇所を含む） |

第3章 その他

1. 提出書類

着手届	1 部
業務日報	1 部
写真	1 部
その他必要な書類	1 式

2. 安全管理

本委託にあたり、作業員の事故・けが等について安全に十分な努力を行うこと。また、奈良県流域下水道センターは一切責任を負わない。

3. 係員との協議

作業に関しては、時期等本係員と十分な打合せを行うこと。又疑義が生じた時は、その都度協議を行うこと。